

報恩講の名脇役

ふじやさんのお赤飯



西来寺報恩講のお赤飯はともにも評判が... 鶴久保小学校の近くと聞いているがどこにあるのかしらと、直接お店に電話を...



ご主人の近藤喜久治さんと奥様敦子さん (ふじや店内にて)

餅をふろしきに包み、子どもに背負わせます。万が一後ろにころんじやっても餅は柔らかいからケガをしませんから...

「寝ずにこしらえることも多くありましたねえ。」多くのお祝いが常だった時代、和菓子屋というのは今では考えられない...

この一年は、コロナのせいで町内会などの行事もなくなり、和菓子業界も厳しい年になりました。それでも「ふじやさんのお餅が食べたいわ」と、市外に引越した方などからも注文があります。

おいしさの秘密

10月という時期もちょうどよく、報恩講のお赤飯の「餅米」は新米です。今でも高価なものになってしまった国産の「さざげ」も契約農家さんから買...



報恩講ではおなじみの包み紙



蒸したてのお赤飯 (ふじや工房にて)

西来寺報

令和二年 冬 第三十九号

おれとげ

今年もまた、御本山東本願寺では、十一月二十一日から宗祖親鸞聖人御命日の同月二十八日まで、八日間にわたって報恩講が厳修された。私は、三浦組(みうらそ)横須賀市と三浦市にある真宗大谷派寺院十か寺のグループの代表として、御本山報恩講に出仕(二十四日午後の法要)させていただいた。コロナ禍にあり、出仕の僧侶、参詣の僧侶・門徒ともに、入堂者数を厳しく制限しての法要であった。例年は満堂になり、参詣者が堂外にもあふれるのであるが、



今年はその熱気はなかった。しかし、どこか素朴で、かえって、厳かな雰囲気がある。今年、妻と二歳五か月になる一人息子大燈(ひろとも)と上洛した。息子にとっては初めての京都、初めての御本山である。御本山の御影堂(こいどう)・宗祖親鸞聖人のおられる聞法の道場)と阿弥陀堂(あみだどう)・御本尊阿弥陀如来のおられる礼拝の道場)で手を合わすと、「よく来た、よく来た」と聞こえた気がした。「やつと参れました」と返事をした。北陸金沢などでは、お参りすることを「おれとげさせてもらう」「おれとげに参る」と言うらしい。「おれとげる」である。浄土真宗では、頼みごと・願いごとのために手を合わせない。すでに恵まれていること、今私がこうして手を合わすまでにお育て・お導きいただいたことに手を合わすのである。親鸞聖人が、充任職が、名も知れぬ無数の先達が、ちゃんと「おれとげ」しているかと、私を促したのである。

なるんですよ。「やつぱり素材がいいもの食べたいわよね。だからほんのちよつと、こだわってますよ。」と奥様敦子さんが言います。報恩講のお赤飯は2日間かけます。前日の蒸し時間は一時間、そして当日の朝5時ごろから長めに蒸します。そして西来寺に10時ごろ、第1段のお赤飯をお届けします。それから第2段のお赤飯の蒸し作業となります。

ふじやのお赤飯は、冷めてもおいしいですが、翌日に硬くなってしまったお赤飯は、電子レンジで温めるより、ちよつと一手間ですが是非蒸してみてください。ほかほかでいただく翌日の、ふじやのお赤飯も味わってほしいです。おいしいですよ。

健康コラム お家ヨガ 4 新型ウイルスが心配な中年末年始はおうちでのんびり過ごす方が多いのではないのでしょうか? 冬はお腹に溜まりやすい根菜類やお正月のお節料理など塩分の高いもの、ついついお餅を食べ過ぎてしまったり何かと身体が重くなりやすい季節で

充任職とお赤飯

充任職はふじやさんのお赤飯が大好きです。仏様用のお赤飯が余ったら、嬉しそうにゴマ塩をかけて食べていました。ゴマ塩はふじやさんが可愛い袋に入れて特別に付けてくれたものです。できたてのお赤飯はふつくらつやつや、もちもちです! 住職は子供のようにニコニコしながら頬張っていました。

ごま塩をかけて♥ 充任職の大好物! 仏様用の大箱 なんと1.5Kg 通常の3倍! ごま塩付きです。大割盛槽 (おおわりもっそう) 親鸞聖人用です。食べきれませんか?! 大食い! 隣は充任職愛用のひょうたん柄のお茶碗

す。寒さも相まって動く事が億劫になり消化機能も低下してしまいます。今回は重だるくなった身体を寝たまますっきりさせてくれるヨガのポーズをお伝えします。



- 1 床や布団の上に仰向けになり両腕を肩の高さに開き両膝を立てます
2 息を吸って膝を胸に近づけて息を吐きながら両膝を右側に倒します
3 余裕があれば顔は左側を向き心地良く胸を開きます
4 ゆっくりと呼吸します
5 反対側も行います

お腹をひねる事で腸を刺激し消化の促進や便秘の予防にも◎ 呼吸に意識を向け、心や身体に溜まった要らない物を手放して新しい年を迎えましょう。(まこ)

★おかげさまで一周年 まい先生のヨガ教室が一周年を迎えました。おかげさまで評判上々! みなさんも西来寺本堂で、ヨガを体験してみませんか? 西来寺本堂午後2時より、1月15日(金)・2月5日(金)・3月5日(金)

行事のご案内

- 十二月三十一日(木) 午後十一時 歳末昏時 午後十一時四十五分 除夜の鐘の打鐘
一月二日(金) 午前十一時 修正会
ご注意・新型コロナウイルス感染予防と拡大防止にご協力をお願い申し上げます。

充任職の逝去の際にはコロナ禍の中、たくさんの方々にお詣りいただき、ありがとうございました。また、あたたかい御言葉やご支援も賜りました。この場を借りて心より御礼申し上げます。西来寺報では、追悼号を考えておりますが、今しばらくお待ちください。



真宗大谷派 大塚山西来寺 報恩講

今年も報恩講ができるのはとても思っています。充任職が一番大切にしていた報恩講が厳修できたのは皆様のおかげです。本当に有難うございました。

合掌

令和二年十月二十八日水曜日、晴天。爽やかな秋風が本堂の幕を揺らします。コロナ禍でどのくらいの参加者があるか心配されていましたが、開会の頃には準備した本堂の席はほぼ満席になりました。

報恩講で充任職の追悼法要をおこなうことは、西来寺住職代務者である伊藤大信住職、たつての希望によるものでした。そして、充任職の御遺影が見守る中、伊藤住職による報恩講の勤行。休憩後の説教では、「本堂に尊いこと」をテーマに、お釈迦様の教えを私たちみんなができるだけ解るようにと、ときにはご自身の経験なども例えたりしながら、丁寧にお話ししてください、和やかな報恩講となりました。

《当日の資料》

- ・本日の次第
- ・報恩講七五九回忌表白
- ・「御文」第五帖第十一通
- ・「御正忌」蓮如上人御作
- ・恩徳讃

多くみなさまに、お手伝いいただきました。ありがとうございます！



受付では法要のご案内を

本堂前入口では検温と消毒を

本堂の席はほぼ満席になりました。

報恩講当日の打合せ
AM 11:00



大洋院釋充賢追悼法要
PM 1:10

勤行（おつとめ）
PM 1:40

説教（おはなし）
PM 2:40

三十八の若僧である私にだって、
今日か明日死ぬ可能性が、
ちゃんとあります。

「疲れました・・・。西来寺様の伝統の重責がずしりときました。」追悼法要と報恩講、勤行を終えた伊藤住職の説教（おはなし）を始める開口一番の言葉に会場ではあたたかい笑いがおこりました。報恩講では大きい和蝋燭を使います。今回は5本。伊藤住職のマスクは蝋燭の燂（すす）で真っ黒になってしまっていたそうです。

（続けてこのようにお話しくださいました。）阿弥陀様の願い、そして親鸞聖人や充任職など、あまたの御先人の声、心や歩みの一端をお取り継ぎさせていただく。私は法話よりも「説教」が好きです。充任職は、自らの死までも尊いご縁であることを教えてください。報いることはできないけれど、言葉にならない悲しみや悔しさから立ち上がった、私たちはその声に耳をかたむけなければなりません。「今、生きていますか？」「話者である私も聞き手であり聴衆です。これからもお説教をみなさまと一緒に聞いていきたいと思っています。」

説教の続きは西来寺ホームページへ



西来寺では毎月1回、伊藤住職による「同朋会」を開催しています。どうぞお気軽にご参加ください！



講題：本堂に尊いこと
講師：西来寺住職代務者
伊藤 大信（いとうひろのぶ）



よくがんばったわね！ご苦労さま♪

参加者にインタビュー
伊藤住職の印象をきかせてください

覇気（はき）があるね！

響まがいいね。鐘の打ち方が上手い！

ご親戚なんですわねー。充任職の声に似てるし雰囲気も似ているのでホッとしました。

お経が上手

滑舌がいい

説明がしっかりしている

気配りがあって、心のある方だと思った

自然な振る舞いで、初めて会う人とは思えない



事前準備 飾り付けとお掃除 10月26日（月）